

# パフォーマンスを通して考える カミングアウト

y/n 『カミングアウトレッスン』  
上映会＋トーク

2020.  
12.21(Mon.)  
18:30-20:00



Photo by Takuya Yamahata

Zoomによる  
オンライン開催

参加申し込みは  
こちらから→

定員：500名  
申し込み締切  
：12月20日



本講演では、同性愛者のカミングアウトを扱ったレクチャー・パフォーマンス『カミングアウトレッスン』の映像上映とその後のトークを通して「カミングアウト」という行為とそれを取り巻く周囲の状況を改めて考えます。『カミングアウトレッスン』では上演中、いくつかの「カミングアウト」がなされます。現実でのカミングアウトはそれが秘密を開示するものである以上、一度したら「取り返しがつかない」ものですが、パフォーマンス作品である『カミングアウトレッスン』は繰り返し上演され、「カミングアウト」もその都度繰り返されます。そもそも、舞台の上でパフォーマンスの一部としてなされる「カミングアウト」は真実ではないかもしれませんが、虚構と現実、嘘と真実、信頼と不信、同性愛と異性愛。パフォーマンスとしての「カミングアウト」はいくつもの二項対立の間に観客を置き、現実のカミングアウトへの「レッスン」として機能します。トークでは作り手の意図をお話するだけでなく、映像を観た参加者からのフィードバックも交えて話ができばと思います。

講師：y/n（橋本清氏・山崎健太氏）

演出家・俳優の橋本清と批評家・ドラマツルクの山崎健太によるユニット（2019年結成）。リサーチやドキュメンテーションに基づく、パフォーマンスなどのプロジェクトを展開し持続的な活動を目指す。y/nは二項対立、矛盾、答えに達する以前の状態、検索不可能性＝不可視性、匿名性、個人的な欲望、円を含意する。作品に『カミングアウトレッスン』（2020年2月）、『セックス／ワーク／アート』（2021年2月予定）。